

こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成20年11月9日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL:0476-93-1111
FAX:0476-91-3595

第160号



日頃の訓練を競う
消防操法大会

9

平成20年
9月定例会



9月定例会の議案と議決結果……………	2
決算審査特別委員会委員長報告……………	2
みなさんからの請願・陳情……………	3
一般質問……………	3

教育施設(幼・小・中)耐震診断 補正予算可決



9月定例会は、8月29日から始まり、9月26日まで29日間の会期で開かれました。市長から議案一件、同意二件及び認定一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、同意、認定しました。

また、議員報酬を減額する条例の制定議案等、委員会提出議案として五件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。

一般質問は、四会派の代表から会派代表質問が、個人質問は一〇人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

9月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

- | | | |
|------------|---|------|
| 同 意
第1号 | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(武井勝彦氏) | 全会同意 |
| 同 意
第2号 | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(吉富芳正氏) | 多数同意 |
| 議 案
第1号 | 富里市道路線の認定について(市道4-0180号線) | 全会可決 |
| 議 案
第2号 | 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について | 全会可決 |
| 議 案
第3号 | 富里市住民基本台帳に係る個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 全会可決 |
| 議 案
第4号 | 富里市長及び副市長並びに教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 全会可決 |
| 議 案
第5号 | 富里市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 多数可決 |
| 議 案
第6号 | 平成20年度富里市一般会計補正予算(第2号) | 多数可決 |
| 議 案
第7号 | 平成20年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 多数可決 |
| 議 案
第8号 | 平成20年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 全会可決 |

議 案
第9号 平成20年度富里市老人保健特別会計補正予算(第1号)

全会可決

議 案
第10号 平成20年度富里市介護保険特別会計補正予算(第1号)

全会可決

議 案
第11号 平成20年度富里市一般会計補正予算(第3号)

多数可決

認 定
第1号 平成19年度富里市各会計歳入歳出決算の認定について

多数認定

委員会提出議案

- | | | |
|-----|---|------|
| 第1号 | 富里市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について | 多数可決 |
| 第2号 | 富里市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 全会可決 |
| 第3号 | 保険でよりよい歯科医療の実現を求める意見書について | 全会可決 |
| 第4号 | 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書について | 全会可決 |
| 第5号 | 富里市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について | 全会可決 |

決算審査特別委員会を設置

委員長 押尾 隆 副委員長 柏崎のり子
委員 塩田和夫、中間幸一、原 清一、中野信二、大川原きみ子、布川好夫、高橋保夫

本決算審査特別委員会は、四日間にわたり、市長、副市長、教育長、代表監査委員及び関係部課等の長の出席を求め、適正で効率的な執行がなされているか慎重に審査いたしました。

審査の過程においては、諸所において活発な論議を経て、公正で効率的な予算の執行について当局の見解をたどりました。その結果、監査委員の意見書のとおり、各会計とも計数については誤りのないものと認められました。

今後の予算の執行に際しては、「最少の経費で最大の効果をあげるよう」より一層の検討を加え、これまで以上に効果的・効率的な市政運営に努め、市民の期待に応えるための予算執行となるよう、特に次の事項について適切な措置を期待し、報告いたします。

1「さとバス」について、建議書の具体的事項、付帯事項を再度検証し他の公共交通との連携に十分配慮された。

2税及び料金等については公平・公正の観点から、徴収率の向上に努め、不納欠損額及び収入未済額の削減に努力されたい。

3常備消防について、適切な人員配置を検証し消防・救急体制の一層の強化に努められたい。

4小・中学校及び幼稚園の教育備品・教材の充実を図られたい。

5図書館サービスの低下を招かぬよう、図書購入予算を確保し、利用者ニーズに反映した運営を図り一層の充実をされたい。

6学校給食について、施設整備・管理を徹底され、地域性を生かした安全な食材選びを図られたい。

7健康づくり等への対応のため、保健師の人的確保をされたい。

8高齢者対策として施設の必要性を勘案し、要介護度の高い待機者への配慮に努められたい。

9道路維持管理・補修について、より多くの要望に対応できるよう一層の予算確保に努められたい。

10農業後継者対策事業の一層の充実を努められたい。

平成19年度富里市各会計歳入歳出決算審査報告(抜粋)
委員長 押尾 隆

議員研修

教育福祉常任委員会視察

期日：平成20年10月7日及び8日

視察地及び視察項目：

- (1) 京都府京田辺市
児童館と老人福祉センターの複合施設について
- (2) 愛知県新城市
国保徴収方法と市民への対応について

印旛管内・北総東部管内市議会議員合同研修会

期日：平成20年10月24日

講師：富田富士也氏

内容：議員のためのカウンセリング入門

みなさんからの請願・陳情

請願第7号

◆保険でよりよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める請願 ……**全会採択**

請願第8号

◆「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する請願 ……**全会採択**

陳情第12号

◆浩養幼稚園の早急な更新整備を求める陳情 ……**継続審査**

一般質問

会派代表
個人

9月定例会では、8月29日、9月3日、4日及び5日の4日間にわたり、4会派の代表質問と、10人の議員による個人質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録（11月下旬発行予定）の閲覧、または、富里市議会ホームページ（11月下旬掲載予定）をご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

意見書を提出

- ◆保険でよりよい歯科医療の実現を求める意見書（提出先）内閣総理大臣、厚生労働大臣
- ◆「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、総務大臣、経済産業大臣

一般質問通告項目（会派代表

市民クラブ

- (1) 市の健全財政について
- (2) 教育施設耐震化整備等事業計画と冷房化について

フォーラム富里

- (1) 二市四町の合併の実現について
- (2) 市税等、税徴収事業及び不納欠損について
- (3) 教育関係の問題点、教育委員会の立場について

市政会

- (1) 都市づくりについて
- (2) 行政改革について
- (3) 子育て支援について
- (4) 福祉・医療サービスについて
- (5) 教育施設について
- (6) 環境政策について

公明クラブ

- (1) 市長の政治姿勢について

一般質問通告項目（個人

高橋保夫

- (1) 二市四町合併問題について
- (2) 仮称成田富里徳洲会病院開設に関して
- (3) 富里市における民俗文化財調査について

大川原きみ子

- (1) 市民ニーズに対応する交通手段について
- (2) 放課後子ども教室について
- (3) 図書館の運営について
- (4) 充実した教育施設の整備について

中野信二

- (1) 当市の資源ごみの現状等について
- (2) 当市の防災対策について

- (3) 「ふるさと納税制度」の導入について

佐藤繁夫

- (1) シルバー人材に生きがいを
- (2) 農業科授業について
- (3) 消防の広域化について

塩田和夫

- (1) 根本名川沿い市道〇一〇〇二号線の道路整備について
- (2) さとパスの日吉台運行について

秋本真利

- (1) 基盤整備について
- (2) 福祉政策について
- (3) 各種政策・事業について

立花廣介

- (1) 乳幼児医療対策事業について
- (2) 国保無保険証（資格証明書）者の問題について
- (3) 後期高齢者医療保険について
- (4) 療養病床の削減に伴う問題点について

高橋益枝

- (1) 福祉について
- (2) いじめについて
- (3) 道路問題について
- (4) 庁舎内案内係について

窪田優

- (1) 学校プールの開放は市民との協働で実現を

柏崎のり子

- (1) 後期高齢者医療制度について
- (2) 払いきれない国民健康保険税と医療の充実について
- (3) 市独自の奨学・育英制度ないし入学準備金支援制度の実施を
- (4) 農業・中小業者への原油高対策について

市民クラブ

押尾 隆

問 平成19年度、財政健全化法に基づく富里の財政指標の結果は。

答 健全化判断比率は、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」及び「将来負担比率」の四つの指標からなります。平成19年度決算においては、一般会計等の実質収支は黒字です。各比率の早期健全化基準は、「実質赤字比率」は一三・六三%、「連結実質赤字比率」は一八・六三%、「実質公債費比率」は二五%、「将来負担比率」は三五〇%と各指標はいずれも基準を下回っていることから健全段階にあります。それは、本市が公営企業の病院・第三セクター・公社等の事業がないことの結果が、このようなよい数値になったと思います。

しかし、平成19年度決算では、一部改善されているが、経常収支比率は前年度と比較すると悪化しており樂觀できない。引き続き「富里市集中改革プラン」等に基づく行政財政改革を推進し、財政の健全化に努めます。

市政会

杉山治男

問 市町村合併について。

答 成田市を含めた二市四町の合併は必要。8月5日に富里市ほか四町で、成田市に合併協議を申し入れました。

問 農業振興策について。

答 安定した農作物の生産を目指す上での基盤整備をしている。資材等の値上がりによる収入減に対し、農業支援を、国・県に働きかける。消防団の新活動服導入について、早期導入に努めます。

問 自治基本条例導入について。
答 協働に対する市民の意識調査を実施し検討委員会を設置。条例案の検討に着手したい。

問 団塊世代の地域貢献について。

答 退職された団塊世代の方々の地域貢献は、富里市の発展に寄与する大きな力と期待している。

問 空港場外下水道公共化の現状は。

答 成田国際空港株式会社と公共下水道化の協議を始めました。

問 学校施設耐震化の進捗状況は。

答 富里市教育施設耐震化整備等事業計画を策定し、整備を進める。9月補正に耐震診断の経費計上。

フォーラム富里

猪狩一郎

問 合併を進めるに当たり、住民説明会を開催しますか。

答 今後、成田市を初めとした二市四町における合併協議会が設置され協議が進んだ段階で、市民説明会を開催したいと考えています。

問 職員には、事前に市長の決断することについて説明されたのか。

答 5月19日の庁議にて一市四町首長会議の内容について、また、6月6日及び8月1日の部課長会議において、合併についての取組や

成田市への協議の申し入れについて、各部課長を通じて職員への説明をしております。

問 合併成立後の富里はどのようにあるべきか市長としての考えを。

答 私は、成田国際空港とこの地域が共に発展することを望んでおり、この富里地域が果たす役割としては、市域南部の農業を振興するとともに、成田市域と連なる市街化区域において、市街化区域の拡大も視野に空港関連の開発圧力を受けとめ、国際空港都市の一翼を担えればと期待しております。

公明クラブ

布川好夫

問 市長の政治姿勢について。

① 財源確保について。

答 企業誘致の促進、市有地の有効活用、有料広告の検討、施設使用料や各種料金の見直し、市税等の徴収率向上などを取り組み、強化していくとともに、新たな財源確保についても引き続き調査研究を進め、自主財源の確保に努めます。

問 ②医療制度改革について。

答 後期高齢者医療制度について、高齢者の医療費が増大し、国民皆

保険制度を将来にわたり維持していくために、安心して医療を受け続けられるようにするための制度と考えております。また、生活習慣病の重症化を予防し、結果として医療費も削減されることから、特定健診・特定保健指導に移行されました。よりスムーズな健診体制を構築してまいります。

その他の質問

③少子高齢化社会について

④合併問題について

⑤指定管理者について

⑥公共施設のバリアフリーについて

問 二市四町の合併問題について

答 地元発展のためにも必要であると思う

高橋保夫

問 最近になって二市四町の合併を強調する心境の要因は何ですか。

答 成田空港を取り巻く環境の変化に対応するためには二市四町で合併することが地域に暮らしている人々のために必要であるとの思いが要因として挙げられます。

問 民意を尊重して住民投票を実施する考えはあるのか。

答 二市四町の合併協議会が設置され、市民説明会を開き、市の形を示すことができるようになれば住民投票をしたいと考えております。

『(仮称) 成田富里徳洲会病院開設に関して』

問 開発事前協議会、解体工事の進捗状況はどのようなになっているか。

答 市との協議はおおむね終了しているが、解体工事で時間を要した分、一ヶ月ほど遅延しています。

『民俗文化財調査について』

問 当市の民俗文化財調査につ



新橋の観音像富里指定文化財

いての現状は。

答 各地区に伝わる生活習慣などは聞き取り調査、映像記録調査を併行して実施しております。

問 高野地区の旧家で発見された古文書はどのような価値のものか。

答 県内でも数例しかない極めて貴重な「守札」と呼ばれる特殊な古文書で文化財価値が高いものです。

問 全学校へのAED設置整備について

答 来年度から計画的に導入予算措置検討

大川原きみ子

問 AEDによって救命することのできる心室細動を伴う心筋梗塞などは健康な若い人や子供にも比較的、弱い衝撃でも発生します。全小・中学校への早期設置に向けて。

答 教育委員会としても必要性について認識しており、来年度から全小・中学校へ計画的な導入に向け、予算措置を検討しています。



庁舎設置のAED

『図書館運営について』

問 閉館時間の延長に向けて。

答 閉館時間の延長については以前からの要望もあり、引き続き検討を進めてまいります。

『放課後子ども教室について』

問 県としても子供たちの放課後、安心で安全な活動、居場所づくりのための重点事業となっています。本市における取組と現状は。

答 準備委員会を組織し、地域の方々のご理解、ご協力を得るべき事業周知に取り組んでまいります。

『市民ニーズに対応の交通手段』

問 私は先日、さとバス全コースを乗車してみました。その結果交通空白地帯の解消すべき現在の問題点解決と、市民生活に密着した交通網にデマンド・タクシーの導入について伺います。

答 ニーズの把握と費用対効果を検討し充実に努めてまいります。

問 市主催の防災訓練はいつ行うのか

答 来年10月初旬、市内全域、二千人規模

中野信二

問 市主催の防災訓練は行うのか。実施の時期、規模、内容等。

答 市民の避難に対する意識向上を主目的とした避難訓練を来年10月初旬に実施したい。実施規模は、市内全域を対象とし、参加人数はおおむね二千人。その内容は、大規模地震を想定した市民対象の避難訓練、災害対策の啓もうや地震車による地震体験、消火体験、炊き出し等をあわせて実施する。

問 自主防災組織の防災訓練はどうあるべきか。市はどのような指導・助言を行っているか。

答 自主防災組織の防災訓練は、初期消火、救出・救護、集団避難等災害発生時の行動を想定した実効性ある訓練を継続的に実施することが重要。訓練時に消火器の使用指導、避難行動の注意点等の助言・指導を実施している。また、備蓄用食糧の一部を提供している。



日頃の訓練が多く、命を救う

問 災害発生時の市災害対策本部と自主防災組織との関係はどうなるか。

答 常に情報交換・情報を共有する緊密な関係を維持し、災害救済活動に当たっては強固な連携体制を確立することが重要である。

今後も市防災組織の充実とともに自主防災組織へ活動支援を行い、市全体の防災力向上を図っていく。

問 消防広域化に、市はどう対処するのか

答 前向きに取り組めます

佐藤繁夫

問 富里市は、市民の生命・財産等火災その他の災害から守り、安全・安心を確保する目的で消防を組織しています。が、千葉県が進める消防の広域化にどう対処するのか富里市として検討、協議等の経過、結果等お示しください。

答 本市にとって広域化による消防体制の充実を図っていくことは、有効であることから前向きに取り組むことにしました。

問 この広域化は一四市町村を対象に行うようだが、広域化しての有利性はありますか。

答 富里市の消防力、人員、財政等考えた場合、広域化によるメリットが富里にはあると考えます。

そのメリットとは、

- ① 火災に対する対応力の強化で、これは消防車輛の整備により大規模火災等の初期対応の早さと、統一した指揮による活動ができる。
- ② 救急体制の高度化で、救急業務



市民生活を守る消防署

の中に、若干の医療行為が組み込まれるようになり、これの研修を受ける人員の確保が容易となる。

- ③ 予防行政の増大があり、例えば危険物規制等専門的知識が要求される部門の拡充等、専任化を進めることができる等です。

問 根本名川沿線の道路整備について

答 幅員確保の補修工事を実施します

塩田和夫

問 久能三叉路から大和・根本名一〇六号線へ抜ける区間の道路は、生活道路として、また、抜け道道路として車の通行量が多く、曲がりくねったカーブや、道幅が狭い見通しの悪い道路です。

危険防止や、歩行者の安全対策上道路整備が必要ですが、今後の改善について伺います。

道路の拡幅工事については。

答 現況の道路境界の中で、少しでも多くの幅員が確保できるよう補修工事の実施を考えております。

問 歩道ラインの設置等歩行者安全対策は。

答 当該路線は全体的に幅員が狭いため、補修工事等にあわせ道路幅員が確保できた際に、歩道ライン設置について検討したいと考えております。



安全な生活道路を！

問 破損箇所の補修について。

答 当該路線は計画的に維持補修を行う路線として位置づけており、今年度につきましても、路面の傷みが著しい箇所について補修工事を実施する予定です。

問 道路を覆う草木の伐採は。

答 業者委託により年二回の除草業務を実施しております。また、道路の損傷と草や民地からの木について重点的にパトロールを実施し、通行上の安全確保に努めます。

問 子育て支援の目玉事業を作ってほしい

答 ぜひ考えてみたいと思う

秋本真利

問 母子家庭の現状把握や自立支援等の補助制度を充実させてほしい。

答 児童手当での把握で四二二世帯。

問 障害者の就職支援策の充実を。

答 就労研究部会を設置し推進する。

『基盤整備について』

問 酒々井ICへのバイパス工事を。

答 市が事業主体の方向で進めたい。



酒々井ICへバイパス整備を

問 事業年度は何年間の予定ですか。

答 早期にできれば良いのだが五年。

問 それではICの完成に間に合わない。調査費だけでも本年度中に補正し一年でも早く進めるべき。

答 申し訳ないが考えていない。

問 工事予算は十分準備できますか。

答 最大限、予算は確保はしたい。

問 環境施設用地近辺をルートに。

答 そこも含め線形は検討したい。

問 富里保育園前の歩道整備は千葉県選出のI参議院議員の力添えもあり施行ができた。地元から更に整備してほしいとの要望も出ており、早期に整備してほしい。

答 市民の方に喜んでいただいた。続けて工事ができればと考えてる。

『各種政策・事業について』

問 ロードレースへの地元児童の参加増を。参加費は減免可能か。

答 多くの子供の参加に努めたい。

問 フットサルグラウンドの整備を。

答 市営運動場には考えていない。

問 県医師会の見解 聞く用意はあるか

答 現在、その予定はありません

立花廣介

問 後期高齢者医療制度について千葉県医師会も、制度の根幹に対し鋭く批判している。市長は県医師会の見解を聞く用意はあるか。

答 現在、その予定はありません。

『乳幼児医療対策事業について』

問 子育て支援策として乳幼児医療事業が拡充されたが、国保の保険証のない世帯の子はこの施策が受けられない。子供に責任はないのだから、すべての子が施策を受けられるようにすべきではないか。

答 滞納があり、何の相談にも来ない場合、公平の観点から好ましくないと考えています。

問 児童福祉法に何と書かれているか。三条まで読み上げてください。

答 第一条 ②すべての児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。

第二条 国及び地方公共団体



どの子ども元気に育ってほしい

は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。

第三条 前二条に規定するところ、児童の福祉を保障するための原理であり、この原理は、すべて児童に関する法令の施行にあたって、常に尊重されなければならない。

問 市道〇一〇〇八号線（新橋）について

答 今年七〇m区間の路肩を整備

高橋益枝

問 8月4日に八号線（新橋）で車三台の衝突事故がありました。酒々井インターが22年度完成の予定で、一日七千台から九千台の交通量になると予測されています。その対策は。

答 今年度は、約七〇m区間の路肩を整備し、歩道的な機能を確保します。

問 その場所はどこですか。

答 南平台からおりてきた道の左側に歩けるスペースを確保します。

『児童虐待について』

問 市で把握している件数は。

答 平成17年度一七件、18年度二三件、19年度九件、20年度7月末まで六件です。

問 家庭相談室で受け付けた件数で、まだ見逃されているものもあると思います。富里市には虐待防止のネットワークがありますが、厚生労働省より来ている要保



事故現場（新橋）

問 プールの開放には市等が総括責任者を

答 開放に取り組む団体の主体的な責任で

窪田 優

問 今年度学校プール開放事業実施要綱で日吉台小学校のプールを、地区青少年相談員、スポーツ少年団指導者、子ども会が協力して全校児童を対象に7月21日から三日間実施しました。参加者は、延べ二八三名。ボランティアの市民任せでは事務量、人員確保など課題も多く、市を主体とした開放をお願いしたいと思います。



楽しい！夏休み中のプール

答 本市においては、地域の児童・生徒の健全育成や体力の向上を目的に組織された団体が、主体で活動できるように要綱を策定。次年度以降は利用者の意見を踏まえ改善すべきところは改善する。

問 要綱では総括責任者一名、救助員四名、監視員四名になっているが二五m七コースのプールに九名の配置とした根拠と事例はありますか。

答 事例はありません。

問 後期高齢者医療制度は廃止しかない

答 不都合な部分は改善が必要

柏崎のり子

問 高齢者に対する医療差別など理不尽な内容に国民の大きな怒りと批判の声が広がっています。政府は保険料徴収の一部手直しをするだけで、高齢者差別の本質は何ら変えようとしていません。廃止するしかないと考えます。見解は。

答 福祉の増進に必要と考えるが不都合な部分は改善が必要と思う。

問 保険料九割軽減と所得割五〇％軽減の対象者は全体で何％ですか。

答 八・五割軽減は三〇・六％、所得割五割軽減は九・一％になる。

問 保険料滞納について。

答 初めの一期納付では普通徴収対象者三分の一が未納になっている。

問 滞納すると保険証取り上げで資格証になり年金から病院で十割払うしかありません。みずから受診を制限することになり、重症・孤独死につながりかねません。高齢者を見



廃止せよと行動する高齢者

捨てる政治にはかならない。資格証発行しない手だての検討を。

答 保険者である県広域連合で運用基準を協議するものと考える。

問 保険料は二年ごとに見直され七五歳以上の人口増に伴って保険料も値上げされていく。分納相談等徹底するなど市の主体的判断と姿勢が重要です。

答 現在の国保を考えれば、広域連合でも検討してもらいたい。



富里は競走馬のふるさと（鈴木牧場・南小付近）

議会を傍聴しませんか 12月定例会は 11月28日(金)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-1111 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

世界の政治・経済が混乱していることは、日本の経済にも大きな影響を及ぼしております。物価高のニュースは毎日のようにマスコミで報道され続けております。家計を預かる私たちは日々のやりくりで奮闘する生活に追われております。

その時代にあって市民生活が安心して安全に過ごせるように政治の現場を担う議員の責任は重大であると感じております。

富里市議会が市民サービス充実のために財政を健全にどう運営していくかを議会の中でしっかり議論し審議していかなければなりません。また、そのことをどう市民にお知らせできるかをしっかり考えた議会報を提供していきたいと日々研さんしてまいりたいと考えております。

限られた財源の中ではありますが、わかりやすく読んでいただける紙面の工夫にも取り組んでまいります。

（大川原きみ子記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／窪田 優 副委員長／高橋益枝 委員／大川原きみ子、塩田和夫、高橋保夫、原 清一、立花廣介